

家庭数



よこどっ子

千葉市立横戸小学校
〒262-0001
千葉市花見川区横戸町 1005
TEL043-259-5588
学校だより第1号
令和7年4月10日(木)



新たなステージに向けて

校長

今年は、桜が開花してから気温が下がったこともあり、始業式、入学式と新年度を桜に囲まれてスタートすることができました。

横戸小学校では、令和6年度末の人事異動で、7名の教職員が転退職し、4月に新たに5名の教職員が加わりました。9日の入学式には21名の新入生を迎え、全校児童127名となり、気持ちも新たに令和7年度がスタートしました。2年生から6年生までの子どもたちは、教室や担任が変わり、進級を実感しています。新入生は入学式の呼名で全員がしっかりと返事をし、よこどっ子の仲間入りができました。今年の入学式では6年生の歓迎の言葉に加えて、2年生全員での学校紹介を行いました。1年前には新入生だった子どもたちが、一人一人役割をもって堂々と発表する姿に、大きな成長を感じました。在校生からの歌のプレゼントもありました。短い期間でしたが、新入生に歓迎の気持ちを届けようと心を込めて練習しました。よこどっ子の少人数とは思えない、素直で伸びやかな歌声は、誇れるもので、新たに着任した職員からも驚きの声があがります。横戸小学校の伝統として、大切にしたいと感じています。

昨年150周年を迎えた本校は、今年度、その先の未来へつながる新たなステージに進みます。これまで、子どもたちに「幸せあふれる横戸小をつくろう」というメッセージを伝えてきました。今年は子どもたちの未来に向けて、より深い、持続可能な「幸せ」を目指したいと思えます。

英語で「幸せ」をあらわす言葉として'happy' 'happiness'がありますが、これは何かいいことがあって「うれしい、幸せ」という一時的な意味合いが強い言葉です。これから私たちが考えていきたいのは、もっと長く続く幸せ 'well-being' です。SDGsの3つ目の目標にも登場する「ウェルビーイング」は、何か特別なことがなくても、心も体も健やかで、社会的にも満ち足りた状態を表します。日本語では「健康」「幸福」「福祉」などと訳されますが、ぴったりの訳がないからか、最近ではカタカナで「ウェルビーイング」と表すことが多いようです。

横戸小学校でも、保護者や地域の方々と手を携えて、子どもたちが心も体も健やかで、学校という小さな社会の中で満ち足りた状態「ウェルビーイング」を目指していきます。

本年度も、本校の教育活動へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



新年度のスタート 春の校庭